



令和7年度 天皇杯・皇后杯 JVA全日本バレーボール選手権大会 神奈川県ラウンド 開催要項

- 主催 公益財団法人日本バレーボール協会
後援 一般社団法人SVリーグ、一般社団法人ジャパンバレーボールリーグ
主管 一般財団法人神奈川県バレーボール協会
協賛 株式会社カプコン、J-POWER、久光製薬株式会社、全日本空輸株式会社、中央日本土地建物グループ株式会社、株式会社ネイチャーラボ、株式会社三菱UFJ銀行、ミズノ株式会社、豊田合成株式会社
オフィシャルボール 株式会社ミカサ、株式会社モルテン
協力 セノー株式会社
- 1 開催趣旨 本大会は、本協会に登録する全てのチーム（中学生以上）が、1年度を通して「天皇杯」「皇后杯」の名を冠するに相応しい、日本の6人制バレーボール最高のチームとなる栄誉を競うと同時に、バレーボールの競技を通じて体力、人格、精神力の向上を目指し、また日本バレーボール界の発展と普及に寄与することを目指して開催する。
- 2 開催期間 令和7年7月6日（日）
- 3 会場 小田原アリーナ
- 4 参加資格 令和7年度公益財団法人日本バレーボール協会個人登録規定により、有効に登録されたチームおよび選手で構成された中学生以上のチーム。出場には各所属友好団体の推薦を必要とする。
- 5 競技規則 令和7年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 6 競技方法 原則として3セットマッチのトーナメント戦とする。 ※優勝チームはブロックラウンドへ出場する
関東ブロックラウンド：女子9月20日（土）、男子9月21日（日） 山梨県
- 7 使用球 天皇杯・皇后杯大会オリジナル球をコート面数につき男女1球ずつ実行委員会から支給し適宜使用する。
※上記以外は通常のモルテン・ミカサボールを使用する
男子：モルテン製（V5M5000）／女子：ミカサ製（V300W）
- 8 チーム編成 1チームは、チームスタッフ（①部長、②監督、③コーチ、④マネージャー、⑤トレーナーを各1名）、選手18名以内とする。ただし、必要に応じてドクター、通訳1名を加えることができる。MRS大会申込後のエントリー選手変更は認められない。なお、各試合の選手14名の登録は各試合の60分前までに定められた用紙に記載し、エントリー受付係に提出する。スタッフの変更届は受付時に提出し、大会期間中を通してスタッフの変更は認められないので十分に注意すること。またリベロプレーヤーの登録は下記表のとおりとする。
- | チーム登録人数 | リベロ登録数 |
|---------|--------|
| 12名以下 | 0～2名 |
| 13名 | 1～2名 |
| 14名 | 1～2名 |
- 外国籍選手の取り扱いについては、SV.LEAGUE（2025-26シーズン）のルールに準ずる。エントリー選手においては、上記のチーム登録人数の範囲内とする。SV.LEAGUE試合実施要項第14条第2項で定めたとおり、外国籍選手がコート上で同時に競技することのできる人数は、1チームあたり3名以内とし、その内訳は次のとおりとする。
- ①アジア枠選手を除く外国籍選手：2名以内
②アジア枠選手のうちアジア特別枠選手：1名以内
- 前文にかかわらず、アジア枠選手のうちアジア提携国枠選手のオンザコートルールは定めない。また、海外選手の出場については、MRS大会申込までにFIVBのITC（外国籍移籍）を完了すること。ただし、ITC登録システムがMRS申込締切までにオープンせず、承認完了まで十分な期間が設けられない場合は、大会実行委員会の判断で締切日を変更する。
- 9 参加申込 MRSチーム責任者マイページより申込みをする。
また、参加料はMRSシステム収納代行での支払いとする。
- 10 参加料 9,000円
- 11 申込締切 令和7年6月23日（月）
- 12 抽選日 令和7年6月25日（水）